

2009年度

科目名	図書館サービス論		
担当教員	前川 和子		
配当	文 1・教育1・人間1	コード	54690
開期	後期	講時	金曜日4限
		単位数	2
授業テーマ	現在公共図書館を中心に提供されている各種サービスを、日本を中心に具体的に解説する。		
目的と概要	情報を求めて図書館に来る利用者に、図書館はさまざまなサービスを提供する。その目的は、個人的および自主的な教育を支援、子どもたちの読書習慣、文化遺産の認識、芸術・科学上の業績や革新についての理解、個人の創造的な発展のための機会を提供すること、などにある。		
成績評価法	各回の小レポート、期末試験をあわせて、評価する。		
テキスト	図書館サービス論(新図書館学シリーズ;3)/高山正也/樹村房		
参考書	必要に応じて提示する。		
履修に当たっての注意・助言	日頃使用している図書館を、資料・情報の提供サービス機関として注意深く観察すること。		
講義計画			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 図書館サービスの意義:テクニカルサービスとパブリックサービス 2. 図書館サービスの要素・諸相:図書館サービスを支えるもの 3. 種類:形態別サービス(1)閲覧、貸出 4. 種類:形態別サービス(2)移動図書館(自動車図書館) 5. 種類:形態別サービス(3)情報サービス:レファレンスサービス 6. 種類:形態別サービス(4)利用指導・利用者指導、その他 7. 種類:利用対象別サービス(1)幼児・児童に対するサービス 8. 種類:利用対象別サービス(2)ヤングアダルト・サービス 9. 種類:利用対象別サービス(3)一般成人 近年の公共図書館サービスの特徴:ビジネス支援 10. 種類:利用対象別サービス(4)一般成人 近年の公共図書館サービスの特徴:市政支援、健康情報 11. 図書館利用に障害を持つ人々への支援:アウトリーチ・サービス 12. 図書館利用に障害を持つ人々への支援:多文化サービス 13. 図書館利用に障害を持つ人々への支援:障害者サービス 14. 図書館ネットワーク 15. 変化する図書館サービス 			